

## プラント状況確認結果(平成26年11月25日～12月2日)

平成26年 12月 2日  
福島県原子力安全対策課

○ 平成26年11月25日～12月2日12時までの期間に、東京電力から福島第一原子力発電所1～4号機のプラント状況に関する報告内容について、県が確認した結果は次のとおりです。

⇒ 1号機において、使用済燃料取り出しに向けたガレキ撤去作業を進めるため、平成26年10月22日7時08分から原子炉建屋カバーの解体に向けた作業を開始しました。詳細はこちらをご覧ください。

### (1) プラント状況 (12月2日午前5時)

場所	目的	監視項目	1号機	2号機	3号機	4号機 <sup>※2</sup>
原子炉 <sup>※1</sup> (核燃料)	冷却	注水量 (m <sup>3</sup> /h)	4.5	4.4	4.4	—
		圧力容器 下部温度(°C)	<a href="#">21.9</a>	<a href="#">28.4</a>	<a href="#">26.8</a>	—
	未臨界確認	キセノン135濃度 <sup>※3</sup> (Bq/cm <sup>3</sup> ) (A系)	9.91×10 <sup>-4</sup>	検出限界未満	検出限界未満	—
圧力容器	水素爆発防止	窒素充填	充填中	充填中	充填中	—
格納容器		水素濃度 (A系) (体積%)	0.04	0.07	0.08	—
使用済燃料 プール	冷却	水温(°C)	18.5	25.0	21.7	14.5

※1 直近データのみ記載。詳細は[東京電力のページ](#)を御覧ください。

※2 4号機は原子炉に燃料が入っていないため空欄。

※3 保安規定に定める制限値は、1 Bq/cm<sup>3</sup>以下である。

### (2) 発電所敷地境界におけるモニタリングポストの測定結果 (12月2日午前10時)

最小 1.243 (MP-6) ～ 最大 3.895 (MP-3) マイクロシーベルト/時 ⇒ [計測地点の地図](#)

### (3) 発電所専用港内の海水中セシウム137濃度の測定結果 (12月1日採取分)

最小 検出限界未満(6号機取水口前) ～ 最大 14(4号機スクリーン) Bq/l

### (4) 発電所専用港外(沿岸)の海水中セシウム137濃度の測定結果 (12月1日採取分)

5,6号機放水口北側に30m: 悪天候により採取中止

1～4号機放水口から南側に1.3km: 悪天候により採取中止

### (5) 発電所敷地内の大気中セシウム137濃度の測定結果 (12月1日採取分)

西門: 検出限界未満 ※検出限界値は約1×10<sup>-7</sup> Bq/cm<sup>3</sup>

### (6) 1～6号機タービン建屋付近のサブドレン水中セシウム137濃度の測定結果 (12月1日採取分)

最小 検出限界未満(3,4号機) ～ 最大 0.32(2号機) Bq/cm<sup>3</sup>

(問い合わせ 024-521-1917)